

Tokai

広報とうかい お知らせ版
人・自然・文化が響き合うまち

November [No.224]

11・25

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2010年 [平成22年]



東海村文化祭2010



10月28日(木) ~ 31日(日)



12月4日(土)～10日(金)は「人権週間」です

1948年に採択された「世界人権宣言」——採択日の12月10日は「人権デー (Human Rights Day)」と定められ、採択日までの1週間を「人権週間」としています。皆さんもこの機会に人権についてあらためて考えてみませんか。



人権擁護委員はこんなところで活動しています！

人権擁護委員は、法務省所管のボランティアとして、地域の方々の人権への意識を高め、人権侵害が起きないように見守るとともに人権を擁護する人たちのことで、この制度は、諸外国にも例を見ないものです。東海村では4人の人権擁護委員が、総合福祉センター「絆」での人権相談(毎週金曜日)や「東海まつり」「ふれあい福祉まつり」での啓発活動、小中学校における人権啓発活動等、年間を通し地域の方々のために無報酬で活動しています。



◀「ふれあい福祉まつり」では、啓発物品を配布してPR活動を行いました。

▶11月7日、白方小学校の5年生を対象に、担任の先生と人権擁護委員が共同で人権に関する授業を行う「人権教室」を開催しました。学校開放日とも重なり、多くの保護者や地域住民の方々が授業を見学しました。



12月5日(日)に「特設人権相談所」を開設します

村では、「人権週間」にちなんで「特設人権相談所」を開設します。この相談は、毎日の暮らしの中で起こるさまざまな問題を解決に導くために行うものです。差別問題やいじめ問題、家庭内問題等、どんなことでも結構ですので、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守します。

- 日 時 12月5日(日) 午前10時～正午
- 場 所 役場議会棟2階(203委員会室)
- 相 談 員 東海村人権擁護委員・法務局職員



その他の相談窓口(通常も開設)

女性の人権ホットライン…☎0570-070-810 (月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分)

子どもの人権110番…☎0120-007-110 (月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分)

●問い合わせ● 福祉部社会福祉課福祉総務担当(☎282-1711 内線1185)

文集「JCO臨界事故から10年を迎えて」を
発行しました

平成11年に起こったJCO臨界事故から昨年で10年——村では、事故の風化を防ぎ、後世に語り継ぐために、事故にかかわられた方々の体験談や思いを文集「JCO臨界事故から10年を迎えて」語り継ぐ思い」にまとめました。



この文集は、公募や寄稿依頼による、87人の皆さんの協力の下、事故当時のことや、事故後に感じたことなどをつづったものです。村立図書館や各コミュニティセンターで閲覧できるほか、PDF版を村公式ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

■問い合わせ

経済環境部原子力対策課
原子力防災担当(☎282局
1711 内線1519)

ず〜むあつぱ 「まちの風景」



左から高橋教育長、栗林榛佳さん(県立多賀高校1年)、清水ナナさん(県立日立第一高校2年)、古山拓さん(県立勝田高校3年)

●“企画し実行する楽しさ”を多くの人に経験してほしい



11月1日、県民文化センターで「『いばらき教育の日』推進大会」が行われ、県内でも活発に活動する東海村高校生会が、「私の提言」と題する発表を行いました。3年生の古山さんは、「自分たちで事業を企画する際は、仲間同士、いつも意見がぶつかりました。しかし、本音で話すことができ、絆は強くなりました」とこれまでの活動を振り返るとともに、子ども会活動でも子ども自らが企画し実行することで活動への魅力も深まるのではないかと提言しました。後日、教育長を訪問した古山さんらは、「他市町村の高校生会活動の活発化にもつながってほしい」と、自身の経験や仲間との出来事等を交えながら、生き生きとした表情で発表の報告をしました。

●地域を守りたいという思い…「秋の叙勲」で「瑞宝単光章」

11月5日、平成22年「秋の叙勲」において、橋本勤さん(豊岡)が「瑞宝単光章」を受章しました。昭和45年から消防団員として訓練や技能習得を重ね、その力を火災や災害の現場で発揮してきた橋本さん。平成12年からは消防団長として団員約180人をまとめてきました。受章式を終え、村長に報告に訪れた橋本さんは「副団長をはじめ、団員の協力で今日のこの日を迎えられました。自分ひとりでは成し得なかったことです」と感謝の気持ちを語りました。そして、村を大切に思う気持ちが長年の活動につながったとし「自分の村は自分で守るという意識を持つことを若者にも伝えていきたい」と話しました。



●細かい努力の継続こそが、大きな成果への近道



11月3日、秋の文化行事の一環として、東海文化センターで「文化講演会」が行われました。各界の文化人・著名人を迎え、毎年行われているこの催し——今回は「イチロー思考で成功をつかむ!!」と題し、臨床スポーツ心理学者の児玉光雄さんによる講演が行われました。イチローの思考には「持続力」「没頭力」「執着力」「直観力」「創造力」の5つの力があるとし、「彼の言う“成功”とは、結果ではなく、夢に向かって少しでも近づこうとする行為のこと。夢をエネルギー源として、地道な努力を積み重ねることで、大きな成果を出すことができる」と話しました。しかし、イチローの大きな飛躍も、球団に指名してくれた方の存在があったからこそ。「今の自分があるのは、多くの方々のおかげ。感謝の気持ちを忘れないでほしい」と来場者へメッセージを送りました。

12月の健康体操参加者募集

問合せ 保健センター(☎282-2797)		
●のびのび健康体操(チューブ体操、ストレッチ体操など)		
時間	午前9時30分~10時45分	
対象	期日	場所
村内在住で65歳以上の方	3日(金) 中丸コミュニティセンター 17日(金) 総合福祉センター「絆」	
●エンジョイ・ヘルスアップ(ストレッチ体操、ヨガなど)		
時間	午前9時30分~11時	
対象	期日	場所
村内在住で40歳以上65歳未満の方	1日(水) 総合福祉センター「絆」 10日(金) 総合福祉センター「絆」 16日(木) 中丸コミュニティセンター	

お知らせ・ピックアップ

しいんぽお めーしょん

役場の
電話番号 ☎ 282-1711(代表)

テレホンサービス(☎0120-42-4848) ※屋外放送を無料で聞くことができます。

参加費
無料

「シルバーリハビリ体操」を開催します

「誰にでも」「立ってでも座ってでも」できる、介護予防とリハビリのための体操教室です。

- 期 日 12月13日(月)・22日(水)、平成23年1月19日(水)・31日(月)
- 時 間 午前10時~10時45分
- 場 所 総合福祉センター「絆」(大広間)
- 問 合 せ 高齢者センター(☎282-4300)
※事前申し込みは不要です。

参加費
無料

母子家庭親子クリスマス会

みんなで楽しめるゲームや、ケーキにプレゼントも用意しています! 情報交換したり、交流を深めたりする良い機会でもありますので、ぜひお楽しみください。

- 期 日 12月23日(木・祝)
- 時 間 午前10時~午後0時30分
- 場 所 石神コミュニティセンター
- 対 象 村内在住の母子家庭の親子
- 内 容 輪投げ、ビンゴゲームなど(昼食あり)
- 申し込み・問合せ 12月7日(火)までに、福祉部社会福祉課こども室(内線1185)へ申し込みください。

参加費
無料

茨城県北西部地域リハビリテーション研究会

- 日 時 12月25日(土) 午後2時~5時
- 場 所 那珂市総合センターらぼーる(那珂市古徳371)
- 演 題 「障害者のニーズに応じた地域リハビリテーションのあり方~神経科学に基づく医療と介護~」
- 講 師 鈴木恒彦さん(N T T 東日本東北病院リハビリテーションセンター長)
- 問 合 せ 志村大宮病院管理部(常陸大宮市上町313 ☎0295-53-2170)

催し物(講演会ほか)

参加費
無料

みんなですこやかウォーキング

- 日 時 12月1日(水) 午前10時~
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 村内在住の方
- 内 容 約1時間のウォーキング(4キロメートルまたは5キロメートルのいずれかのコースを選択)
- そ の 他 飲み物とタオルを持参の上、歩きやすい服装でご参加ください。
- 申し込み 当日の午前9時30分から総合福祉センター「絆」(保健センター入り口前)で受け付けます。
- 問 合 せ 保健センター(☎282-2797)

入場料
無料

第5回「東海村ボランティア市民活動セミナー」

元NHKアナウンサーであり、現在はフリーアナウンサーとしてテレビ番組の司会等で活躍中の堀尾正明さんを迎え、講演会を開催します。ぜひご来場ください。



- 日 時 12月18日(土) 午後1時30分~
- 場 所 東海文化センター
- 定 員 先着750人
- 内 容 ①ボランティア市民活動団体(東海村心身障がい児者親の会「フレンズ」&東海メロディア)による演奏 ②堀尾正明さん(フリーアナウンサー)による講演会 演題…「地域活性化の決め手はこれだ!『ご近所の底力・取材活動から』」
- そ の 他 ▼予約制保育サービス(無料)がありますので、12月8日(水)までに申し込みください(先着10人)。▼障がい者優先席や手話通訳・要約筆記があります。
- 問 合 せ 東海村ボランティア市民活動センター「えがお」(☎283-4538)

12月のニート相談・DV相談・消費生活相談

場所 村民相談室(役場行政棟2階)
 問合せ 総務部自治推進課村民相談室(内線1275)
 ●ニート相談(☎287-0862)…午前9時～正午、午後1時～5時
 毎週火・金曜日※
 ●DV相談(☎287-0863)…午前9時～正午、午後1時～4時
 毎週月・水・木曜日※
 ●消費生活相談(☎287-0858)…午前9時～正午、午後1時～4時
 毎週月曜日～金曜日※
 ※祝日、12月29日(水)から31日(金)までを除きます。

12月の心配ごと相談・人権相談・行政相談等

相談日	時間	相談種別
3日(金)	10:00～12:00	法律相談(事前予約)
	10:00～14:00	心配ごと相談・人権相談
10日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談・人権相談・行政相談
	13:00～15:00	行政書士による相談
17日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談・人権相談・行政相談
24日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談・人権相談
毎週月・水曜日(祝日を除く)	13:30～15:00	心配ごと電話相談(☎282-0917)

ひたちなか地区サイクルグリーンフェスタ

国営ひたち海浜公園周辺の道路を使って競われる自転車ロードレース「バイクナビ・グランプリ2010 ツール・ド・ひたちなか」(11月27日・28日)の開催に併せ、「エコ」(エコロジー)をテーマとした「ひたちなか地区サイクルグリーンフェスタ」が催されます。ぜひお越しください。
■日 時 11月27日(土) 午前10時～午後4時
■場 所 国営ひたち海浜公園・西口「翼のゲート」前
■主な内容 ▼ペットボトルのキャップを使った巨大アート作り(ボトルキャップアート) ▼自治体・企業等による環境への取り組み紹介 ▼自転車に関する正しい知識が学べる「子ども自転車教室」 ▼電動アシスト自転車の試乗ができる「最新モデル試乗コーナー」 ▼茨城県のヒーロー「時空戦士イバライガーR」のステージショー ▼特産品・飲食・観光ブース
■その他 「バイクナビ・グランプリ2010 ツール・ド・ひたちなか」の開催に伴い、11月27日(土)の午前6時30分から午後4時30分まで、国営ひたち海浜公園の周辺道路で交通規制が実施されます。
■問合せ 茨城県企画部つくば・ひたちなか整備局ひたちなか整備課(☎301-2772)、バイクナビ・グランプリ実行委員会(アジアスポーツコミュニケーションズ株式会社内 ☎03-5623-2731)

入場料
無料

劇団とみかる・民話ミュージカル「子ぎつねお万」

東海村で活動するミュージカル団体「劇団とみかる」による、東海村の民話「子ぎつねお万」を原作としたミュージカル公演です。村に伝わる「キツネ伝説」を基にした、キツネのお万と少年・大吉との楽しくも少し切ない物語です。劇団とみかると地域住民による手づくりの民話ミュージカルを、どうぞご家族皆様さんでお楽しみください。
■期 日 12月12日(日)
■時 間 午後2時開演(午後1時30分開場)
■場 所 東海文化センター
■その他 入場券はありません。未就学児の入場も可能です。
■問合せ 東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内 ☎282-8511)



本公演「公開とおしげいこ」より

受講料
無料

「普通救命講習会」を実施します

■日 時 12月12日(日) 午前9時～正午
■場 所 消防署(会議室)
■定 員 先着20人(最少催行人数5人)
■内 容 心肺蘇生法・止血法・AEDの取り扱いなど、実技を中心に行います。
■その他 ①動きやすい服装でご参加ください。②講習修了者へ普通救命講習修了証を交付します。③普通救命講習会を受講して2年以上が経過している方も、普通救命講習修了証を持参の上、再受講してください。
■申し込み・問合せ 11月29日(月)から12月10日(金)までに、消防署救急救助担当(☎282-2038)へ申し込みください。※自治会・職場・サークル・任意のグループなど、5人以上集まれば、いつでも講習を実施しますので、お気軽にご相談ください。

入場料
無料

東海村童謡を唄う会「ゆりがこ」演奏会

結成5周年を記念して開催する演奏会です。古くから親しまれている童謡や叙情歌を通して、交流を深めてみませんか。フラメンコ舞踊の友情出演もありますので、ぜひご来場ください。
■期 日 12月11日(土)
■時 間 午後1時30分開演(午後1時開場)
■場 所 テクノ交流館リコッティ(多目的ホール)
■問合せ 遠藤照代さん(☎282-0218)

12月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
期日	医療機関名	電話番号
5日(日)	石井整形外科クリニック	270-5141
12日(日)	村立東海病院	282-2188
19日(日)	武藤小児クリニック	282-7722
23日(木)	茨城東病院	282-1151
26日(日)	村立東海病院	282-2188
30日(木)	尾形クリニック	282-4781
31日(金)	尾形クリニック	282-4781
救急医療機関をお探しのときは▼毎日…24時間対応 茨城県救急医療情報コントロールセンター(☎241-4199)		
茨城子ども救急電話相談▼午前9時～午後5時…日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)▼午後6時30分～11時30分…毎日 ブッシュ回線の固定電話、携帯電話から(☎#8000) すべての電話から(☎254-9900)		

12月の健康相談

場所	保健センター(総合福祉センター「絆」内)			
問合せ	保健センター(☎282-2797)			
健康相談	相談名	期日	受付時間	
	母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談)	16日(木)	9:30～11:00 13:00～14:00	
	元気アップ健康相談 ※予約制 (健康に関する相談)	16日(木)	9:30～11:00 13:00～14:00	
乳幼児健診	健診名	期日	受付時間	対象児
	乳児	9日(木)	13:00～13:45	平成22年7月生まれの子
	1歳6か月児	8日(水)	13:00～13:45	平成21年5月生まれの子
	3歳児	15日(水)	13:00～13:45	平成19年10月生まれの子
	2歳半歯科	2日(木)	13:00～14:00	平成20年5月生まれの子
乳幼児教室	教室名	期日	受付時間	対象児
	ついでくるクラブ	14日(火)	9:45～10:00	双子・三つ子を妊娠中または育児中の方
	赤ちゃん教室	14日(火)	13:00～13:20	平成22年9月生まれの子

となりのまちから イベントガイド

水戸市 ● アートタワーみとスターライトファンタジー

無数のイルミネーションで彩られる水戸の街に、ぜひお越しください。

- ◆期 間 12月1日(水)～平成23年1月15日(土)
- ◆時 間 午後5時～10時30分
- ◆場 所 水戸芸術館(水戸市五軒町1-6-8)
- ◆関連イベント ▼点灯のつどい…12月1日(水) 午後4時50分～ ▼クリスマスコンサート…12月4日(土) 午前10時～午後5時 ▼カウントダウン＆ハッピー・ニュー・イヤーズ…12月31日(金) 午後9時～午前0時30分
- ◆問合せ アートタワーみとスターライトファンタジー実行委員会(☎227-7558)

ひたちなか市 ● 初日の出・初詣列車～急行阿字ヶ浦号2011～

ひたちなか海浜鉄道株式会社・湊線では、元日に特別列車として「初日の出・初詣列車～急行阿字ヶ浦号2011～」を運行します。当日は、神社等への初詣の案内のほか、開運福袋等のプレゼント(先着300人)を用意し、皆さんのお越しをお待ちしています。

- ◆日 時 平成23年1月1日(土) 勝田駅午前5時32分発・阿字ヶ浦行き
- ◆特別記念切符の販売 ①湊線(勝田～阿字ヶ浦間)が1日乗り放題になる特別フリー切符(平成23年1月1日～3日のうち1日のみ有効)を、12月1日(水)から、那珂湊駅、勝田駅湊線ホーム改札、ひたちなか商工会議所(本所・支所)で発売します。②3両編成のうち1両を指定席車両として運行します。12月4日(土)午前9時から、那珂湊駅へ電話で申し込みください(先着50人)。
- ◆問合せ ひたちなか海浜鉄道株式会社(☎212-8023)

参加費
350円/回

「生きがいつくり支援事業」を開催します

NPO法人楽楽茶の間が村からの委託を受けて行っている「生きがいつくり支援事業」。健康体操やレクリエーションを通して、皆さんも楽しく仲間づくりをしませんか。

■日程等

期 日	場 所
12月3日(金)	石神コミュニティセンター 舟石川中丸区自治集会所 外宿2区自治集会所
12月7日(火)	真崎コミュニティセンター なごみ・総合支援センター 豊白区自治集会所
12月10日(金)	白方コミュニティセンター 舟石川中丸区自治集会所 豊岡区自治集会所
12月14日(火)	舟石川コミュニティセンター なごみ・総合支援センター 豊白区自治集会所

- 時 間 午前10時～午後3時
- 対 象 村内在住で65歳以上の方
- 問 合 せ 岡部ちい子さん(NPO法人楽楽茶の間の事務局 ☎284-0215)

困りごとなんでも無料相談会

- 日 時 12月3日(金) 午前10時～午後4時
- 場 所 みと文化交流プラザ(水戸市五軒町1-2-12)
- 内 容 土地・家屋、金銭貸借、離婚、相続、交通事故等に関する相談 ※秘密は厳守します。
- 問 合 せ 水戸調停協会(水戸地方・家庭裁判所内 ☎224-8270) ※事前申し込みは不要です。

10月の村内交通事故発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
10月中の件数	23	0	31
1月からの累計	186	0	249
前年との比較	+22	-2	+50

資源物			燃えないごみ・粗大ごみ			
真崎、村松北、舟石川中丸、外宿2	2日・9日 16日・23日	外宿1	10日・24日	真崎、村松北、権現山寮、真砂寮、原子力機構(荒谷台)	3日・17日	
船場、照沼	2日・16日	内宿1、亀下	6日・13日 20日・27日	原子力機構(長堀1・長堀2)、長堀寮、舟石川3、外宿1、外宿2、竹瓦	2日・16日	
原子力機構(長堀1・長堀2・荒谷台(箕輪)、須和間、フローレスタ須和間)	1日・8日 15日・22日	百塚、内宿2、豊岡、舟石川3	6日・20日	緑ヶ丘、南台、豊岡、亀下	7日・21日	
緑ヶ丘	1日・15日	竹瓦	13日・27日	百塚、豊白、内宿1、内宿2	6日・20日	
白方	8日・22日	舟石川2	7日・14日 21日・28日	白方、岡、原子力機構(百塚)	10日・24日	
舟石川1、原子力機構(百塚)	3日・10日 17日・24日	南台、川根	7日・21日	舟石川1、船場	9日・23日	
宿、押延、岡	3日・17日	豊白	14日・28日	宿、川根、照沼、押延、須和間、フローレスタ須和間、原子力機構(箕輪)	14日・28日	
		※各回収日の午前7時から8時30分までにしてください。			舟石川2、舟石川中丸	13日・27日
燃えるごみ						
真崎、村松北、白方、宿、岡、原子力機構(箕輪・百塚・荒谷台)、真砂寮、権現山寮、南台、緑ヶ丘、押延、須和間、川根、照沼、豊岡、亀下、フローレスタ須和間			(毎週)月曜日・木曜日	2日・6日・9日・13日・16日・20日・23日・27日		
舟石川1、舟石川2、舟石川3、舟石川中丸、百塚、豊白、原子力機構(長堀1・長堀2)、長堀寮、外宿1、外宿2、船場、竹瓦、内宿1、内宿2			(毎週)火曜日・金曜日	3日・7日・10日・14日・17日・21日・24日・28日		

※清掃センターは、12月29日(水)まで通常業務を行います。



今月は高血圧についてのお話です。

県の調査によると、東海村では、現在健康に生活をしている人が、1年間で新たに高血圧を発症する割合が高

いという結果が出ています(平成21年茨城県市町村別生活習慣病発症率)。

■なぜ高血圧はよくないの？

血圧が高いと、血管の壁に高い圧力がかかり、傷付きやすくなります。傷の修復を繰り返すことで、血管の内壁は次第に厚くなります。すると、血管は血液の流れる部分が狭くなり、血液が流れにくく、詰まりやすくなったり、血管のしなやかさがなくなり、血管が破れたりして、脳卒中や狭心症、心筋梗塞、腎不全等の重篤な疾患を誘発する原因となります。これらの病気は生死にかかわり、命が助かっても、さまざま後遺症がみられることが多いのです。

■高血圧を予防・改善するポイント

▼内臓脂肪を減らしましょう
内臓脂肪から排出されるさまざま

な物質の中に、アンジオテンシンノーゲンという血圧を上昇させる成分があります。内臓脂肪が多くなると、この成分も増加して高血圧を誘発します。そこで、内臓脂肪やおなかの周りで、体重が気になるという方は、まず体重の4%程度の減量を目指すことを勧めます。簡単にできる減量の一つに、毎日体重を記録するという方法があります。

が長く含まれていきますので、これらの取り過ぎに注意しましょう。

■血圧は今の段階？

自分の血圧がどのレベルか下表で確認してください。「収縮期(上の血圧)」が140以上、または拡張期(下の血圧)が90以上なら、治療の対象となります。医師に相談するとともに、生活習慣の見直しが必要です。また、「正常高血圧の場合でも、生活習慣の見直しが必要です。」

	収縮期	拡張期
重症高血圧	180以上	または 110以上
中等高血圧	160～179	または 100～109
軽症高血圧	140～159	または 90～99
正常高血圧	130～139	または 85～89
正常血圧	130未満	かつ 85未満
至適血圧	120未満	かつ 80未満

■脳卒中に関する講演会

塩分を控えましょう
塩分を取ると、体は水分を多く取り入れるので血液が増加します。心臓はその分血液を強く送り出すので血圧は上昇します。ラーメンやうどんの汁、漬物のほか、加工食品やスポーツドリンクにも塩分

保健センター(☎282局2797)



いそざき たいいち
磯崎泰一さん
(舟石川駅東)

今回は、「やんしゅうばんや八角」に勤務する磯崎泰一さん(20歳)の登場です。

泰一さんは、ロサンゼルス郊外にある大学に留学中の学生でもあり、現在は休学し、家族が経営する飲食店の姉妹店を手伝っています。昼は調理の補助、夜は接客と、忙しい日々を過ごす方、休日には、買い物に出掛けることが多いそうで、つい店員を観察して自分の接客に生かせるものはないか探してみようとのこと。「接客業は、いろいろな人に出会えるので楽しい」と営業スマイル(?)を見せます。

留学は、語学のレベルアップと、自分のお店を持つという夢のため、ビジネス全般を学ぶ目的で旅立ったそう。留学先の街は東海村のようなのにんびりして落ち着けるので、勉強に集中できるとのことでした。

「将来は、自分が好きなことで、みんなが楽しめるものを形にしたい」と話す泰一さん——何かを持っている「雰囲気」を漂わせる彼の今後に期待しましょう。



ふるさと歴訪
歴史を再発見

古代官道藻島駅家発掘と
石橋駅家の位置

國學院大學大学院文学研究科

高橋 裕文

平成20年から日立市十王町伊師の愛宕神社境内の長者山遺跡で古代官道と藻島駅家推定地の関連について発掘調査が行われています。その結果、両側を溝で挟まれた幅7メートルの官道跡とその東に掘で囲まれた中に建物跡6棟分が確認され藻島駅家跡ではないかと見られています。ここから300メートル北方の小石川の河岸段丘には直線に掘削した跡があり、これも官道跡と考えられます。『日本後記』によれば、弘仁2(811)年に陸奥国海道の10駅が廃止されました。翌年には、常陸国安侯・河内・石橋・助川・藻島・棚嶋の6駅が廃止され、小田・雄薩・田後の3駅が置かれました。このように相次いで陸奥・常陸国の海道が廃止されたのは太平洋沿岸の海道蝦夷の反乱が鎮定されたからです(樋口知志「蝦夷と太平洋海上交通」『日本研究』五一)。それまで関東の中でも陸奥に最も近い常陸は蝦夷征討の後方基地として、大勢の兵士や大量の兵糧を送り出していました。このうち石



日立市十王町長者山遺跡発掘の様子

橋駅家については航空写真で田谷付近から額田までの直線道路を官道跡と見なし久慈川沿いの額田に石橋駅家があったとする説が有力です。しかし、久慈川は渡るだけの存在なのでしょいか。近年、志田諄一・内山俊身氏らにより蝦夷征討での軍事物資の輸送では陸送のみならず水運(漕送)の重要性も指摘されています。太平洋沿岸航行の場合は海船(潮船)が使われたはずであり、河川を下ってきた川舟は河口港で荷を積み替える必要があります。そうした機能を担ったものとして酒沼川・那珂川河口部の接点に平津駅家がありました。同じことは久慈川でもいえ、石橋駅家は単なる渡河のための駅ではなく水駅の機能も合わせ持ったものでしょう。石橋の地名は東海村豊岡・舟石川と那珂市本米崎の3か所もあり、付近の遺跡では集落跡、墨書土器、鏝帯具等が確認されています。いずれも石橋駅家との関連性が考えられますが、位置を特定するため今後の発掘成果が期待されます。